

神経解剖・発生学講座

講座・部門紹介

URL <http://www.fmu.ac.jp/cms/anatomy1/index.html>

神経解剖学および発生学を中心として研究を進めています。主な研究テーマは神経分化と神経細胞死、神経伝導路の形成メカニズム、発生過程の神経系への遺伝子導入法の開発、感覚神経の受容体、視床下部一下垂体系の神経内分泌などです。教育では、人体解剖学入門、骨学、肉眼解剖学、脳解剖学の講義と実習を担当しています。また、これらの教育に欠かせない献体業務と篤志家団体の志らぎく会の事務局も担当しています。教育を通じて学生と最も交流する講座です。

staff スタッフ紹介



教授 八木沼洋行

教育専門分野
1) 肉眼解剖学
2) 神経解剖学
3) 発生学
研究分野
1) 神経発生学
2) 神経解剖学

講座・部門の主な研究内容

1. 神経系の発生過程に起こる神経細胞死の分子レベルでの解明
2. 神経系の発生や再生における経路形成に関与する分子の探索
3. 神経系の分化や機能発現に関与する分子群の解明
4. ウイルスベクター等を用いた効率の良い遺伝子導入法の開発
5. 痛覚に関する神経解剖学的研究
6. 臨床解剖学に関する研究

研修医、臨床医入学時の研究分野

1. 臨床解剖学に関する研究
2. 神経系の発生、発達、再生に関与する分子の研究
3. 痛覚に関する神経解剖学的な研究
4. 各種の遺伝子導入法を用いた発生学的研究
5. *in situ*ハイブリダイゼーション法による遺伝子の発現に関する研究など

講座・部門からのメッセージ

神経発生や再生における様々な現象のメカニズムの解明を目指して研究を行っています。研究手法としての遺伝子導入法の開発も並行して進めています。

また、教育専門分野として肉眼解剖学を担当しており、研修医や臨床医の方々に、臨床解剖学の研修と研究の機会を提供しています。臨床の観点から人体の構造をもう一度学びたいと思った時には、是非、お気軽にご相談下さい。